

国際シンポジウム

日本ビオトープ管理士会
創立20周年記念事業

幼稚園・保育所・認定こども園

子どもたちに “自然の力”を

2018年12月1日[土]

13:00 ~ 16:10 文京シビックホール 小ホール

公益財団法人

日本生態系協会

日本ビオトープ管理士会
Association of Biotope Planners and Builders of Japan

自然は、衣食住をはじめとする様々なものを私たちに与えてくれる、なくてはならないものです。そして保育や幼児教育でも、自然が身近にあることにより豊かな感性や思いやる心が育まれるなど、子どもたちの健全な発達に欠かすことができません。

国際的に、持続可能な社会を目指して、“自然の力”を活用した人づくりが積極的に進むなか、日本ではまだ多くの問題や壁があるのが実情です。

そこで、保育や幼児教育の場で“自然の力”がより一層活用されることを願い、各方面から専門家をお招きしてこのシンポジウムを開催いたします。

2018年 **12**月1日[土] 13:00～16:10

文京シビックホール 小ホール
東京都文京区春日1-16-21

[アクセス] 東京メトロ後楽園駅 丸ノ内線・南北線直結、
都営地下鉄春日駅 三田線・大江戸線(文京シビックセンター連絡通路)直結、JR中央・総武線水道橋駅徒歩10分

[参加費] 無料(懇親会 3,500円)

[対象] どなたでもご参加いただけます

プログラム

12:30 受付開始

13:00 開会

講演Ⅰ 笠原 逸子

ながつた幼稚園 園長、1級こども環境管理士、1級ビオトープ管理士
「幼児教育の現場から」

講演Ⅱ 小林 公正

(公社)兵庫県保育協会 会長、1級こども環境管理士
「保育団体の現場から」

講演Ⅲ 清多 英羽

青森中央短期大学 幼児保育学科 准教授、1級こども環境管理士
「保育者養成校の現場から」

講演Ⅳ アルンフリード・シュロッサー

ドイツ・ザクセン州文化省
一般学校および幼稚園・保育所部 幼稚園・保育所課 課長
「ザクセン州の取組から」

パネルディスカッション

司会 高山 光弘

日本ビオトープ管理士会 会長、(公財)日本生態系協会 理事

総括 小川 博久

元日本保育学会 会長、東京学芸大学 名誉教授

16:10 閉会 閉会後 懇親会



公益財団法人 **日本生態系協会** 日本ビオトープ管理士会 Association of Biotope Planners and Builders of Japan [後援] 厚生労働省(予定)、環境省、文京区、全国国公立幼稚園・こども園長会、全日本私立幼稚園連合会、(社)日本保育協会、(公社)全国私立保育園連盟、NPO法人全国認定こども園協会、(一社)日本保育学会、日本保育者養成教育学会、森と自然の育ちと学び自治体ネットワーク、(公社)日本ナショナル・トラスト協会

ビオトープ管理士継続教育6ポイント[(公財)日本生態系協会による「特別認定ポイント」適用]

参加申込書 Fax 03-5951-2974 ご記入の上、Faxまたは下記ホームページの入力フォームからお申込みください。

氏名(ふりがな)

所属(学校名、会社名、団体名など)

電話番号

懇親会(会費 3,500円)

☐ 参加する

いただいた個人情報は、本シンポジウムに関する連絡のみ使用します

お問い合わせ

(公財)日本生態系協会「子どもたちに“自然の力”を」シンポジウム係

〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-30-20 音羽ビル Tel. 03-5951-0244 ホームページ www.ecosys.or.jp